



## SNMP出力データをIEEE1888で収集可能に!!

### ※イメージ写真

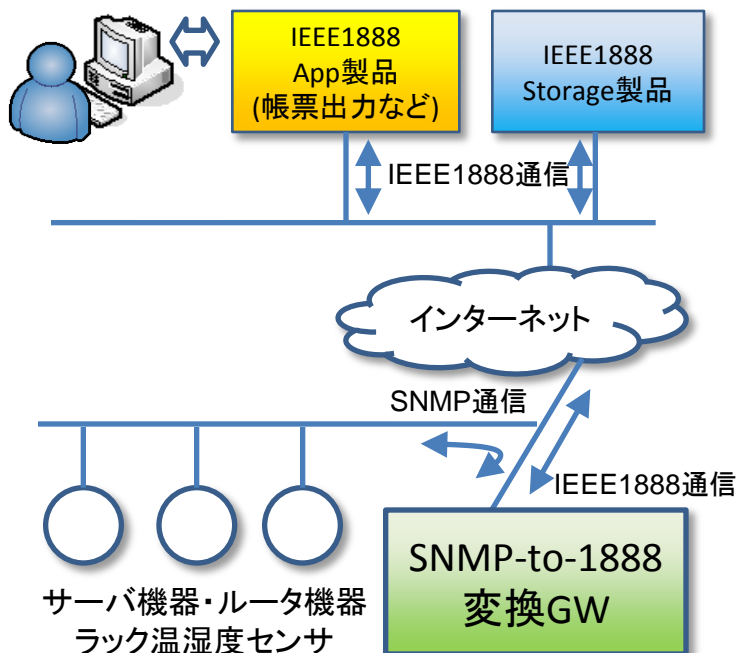


イメージ

### ※特徴

SNMPによって出力される機器の動作状況(コンピュータのCPU使用率など)や計測値をIEEE1888通信規格に変換します。AppデバイスやStorageデバイスと組み合わせることで、機器の動作状況や周辺の環境状態の総合的監視、あるいは電力消費量との関係の「見える化」などを可能にします。

### ※応用例



### ※デバイス仕様

ネット接続	10BASE-T / 100BASE-TX IPアドレス設定: DHCP or 手動 HTTPプロキシ: 設定可能
SNMP	SNMPv2対応 MIB設定可能
IEEE1888	WRITEクライアント(送信)のみ 最大ポイント数: 500 最大同時送信拠点: 5 再送機能: あり
電源	AC100V - 240V (50Hz/60Hz) 消費電力 1.5W
サイズ	W83.0 x H58.0 x D24.3 [mm]
動作温度	0°C ~ 60°C
質量	約70g

### ⚠ 注意事項

本機器は SNMP → IEEE1888 への片方向の変換のみに対応している簡易版GWのイメージ構成となっています。IEEE1888 → SNMP の変換(つまり制御)は充実版GWを利用することを想定しています。